令和2年度 第3回 見附市まちづくり総合審議会 議事概要

- I. 開催日時 令和2年11月9日(月)午後2時00分~午後3時35分
- Ⅱ. 開催場所 見附市役所 4 階 大会議室
- Ⅲ. 出席委員 渡邉誠介会長、坂田政元副会長、三藤良行委員、宇佐美保委員、八子円委員、 五井俊一委員、藤嶌弘美委員、佐藤美千代委員、三本由美子委員、木原由美子委員、 橋本卓憲委員、渡辺美絵委員(12名)

IV. 会議の概要

1. 開会

【事務局】

開会に先立ち、幹事の変更について報告する。

前回会議にて、企画調整課長であった金井が副市長に就任し幹事の変更を報告した。それに伴い、 令和 2 年 1 0 月 1 日付けで人事異動があり、健康福祉課長であった田伏が企画調整課長となったことを 報告する。

【田伏企画調整課長】

本日は見附市まちづくり総合審議会に出席いただきありがとうございます。以前まではこの会議に、健 康福祉課長として事務局として出席させていただいておりました。今回より新たに幹事として参加とな りますので、今後ともよろしくお願いします。

本日は次第として報告事項3点ののち、議事としてこれまで内部で詰めてきた施策の体系について 説明させていただきます。ご審議のほどよろしくお願いします。

2. 会長挨拶

【渡邉会長】

前回の第2回では現計画の評価検証および人口ビジョンの見直しについて審議いただき、特に人口ビジョンの見直しについては様々な意見を頂いた。今回、折り返しの議論として、前回の意見を踏まえた施 策体系の見直しについて検討いただく。活発な議論をお願いしたい。

【事務局】

委員の過半数が出席していることから、見附市総合計画審議会条例第6条第2項の規定により会議が 成立していることを報告する。

3. 報告

(設置要綱第6条第1項に基づき、議事進行は渡邉会長へ)

(1) 令和2年度まちづくり市民アンケート結果(速報版)について

【事務局】

(資料1) にもとづき説明

【渡辺委員】

満足度が高い項目について「小・中学校などでの学校教育の充実」の満足度が改善したが、上位5位からは外れ、「高齢者のための保健・福祉サービスの充実」の満足度が大きく改善し上位5位以内に入った。市としては、高齢者や子供のどちらに力を入れて取り組んできたという認識か。

【事務局】

両分野とも力を入れて取り組んできたと考えている。

【渡辺委員】

子育て支援の充実などを打ち出していくうえでも、上位5位以内に関連する項目が入っていることが 重要だと思う。

【事務局】

アンケート結果については、今後担当課の意見も踏まえ分析していきたい。

【渡邉会長】

若者の評価という視点から見ると、10歳代の満足度が前回より 18.2 ポイントマイナスになっているが、その要因はどのように考えているか。

【事務局】

10歳代については、民法の改正を受け、前回アンケートより対象を20歳から18歳以上に拡大した。ただ、前回の回答数が一桁で、今回も回答数11件とサンプル数が少ないため、1人の回答により大きく評価が振れてしまう。そのことが前回比で大きく変化した要因と考えている。ただ、「住み良い」の評価は全世代中最も高くなっている。今後分析を行っていきたい。

(2) 地方創生推進交付金の進捗状況について

【事務局】

(資料2) にもとづき説明

≪質疑はなし≫

(3)「見附市健幸づくり推進計画」の進捗状況について

【事務局】

(資料3) にもとづき説明

【三本委員】

保健推進協議会は市健康福祉課や県保健所と連携しながら、様々な取り組みを行っている。数値が改善しているとの評価については、会員の努力が結果に表れていると感じている。

【八子委員】

県としては働き盛りの健康をいかに改善していくかが課題と感じており、国保特定健診の受診率向上などに取り組んでいる。ただ、国保では一部の方に限られるが、見附市では協会けんぽとも連携して取り組んでいると聞いている。見附市では、協会けんぽからどのように情報収集しているかなど、働き盛りの世代を対象として、頑張っている取組について教えてもらいたい。

【事務局(健康福祉課)】

協会けんぽと連携して情報収集、課題の分析を行っている。

【坂田委員】

「学校給食」における地元農産物を使用する割合とはどのような内容か。

【事務局】

学校給食での見附産の農産物などの利用割合のこと。お米については8小学校区ごとのお米を月替わりで提供する小学校米の取り組みにより全て見附産となっている。野菜については、学校給食でどのような食材を使用するのかの情報提供や、農家への働きかけにより見附産野菜の利用割合の増加に取り組んでいる。

【渡邉会長】

見附市の「健幸づくり推進計画」は他市に比べて特色のある取組であり、今後も充実してほしい。

4. 議事

(1)「第5次見附市総合計画後期基本計画」の施策体系について

【事務局】

(資料4,5)にもとづき説明

【三藤委員】

基本目標2の基本施策(2)の主要施策①頑張る農林業者に対する育成支援に取り組みますについて、 自分は地元の農家組合長をしており、以前農林創生課からの調査にも回答したが、農業従事者の高齢化 や後継者の不在、農業機械への投資などにより収益を上げるのが難しい旨の回答をした。農業部門では 本当に、計画に掲げる取り組みが実現可能と考えているのか。

【事務局】

詳しいアンケート結果までは把握していないが、 $1\sim 2$ 年前に担当課でアンケートを実施し、農業従事者の高齢化や後継者不在が課題となっていることは聞いている。明確に、この取り組みをすればこれらの課題を解決できるというものは現時点ではなく、難しい課題であるが、持続可能な見附の農業を実現していくためにも、担い手の確保や農業所得の増加に向けた取り組みを今後も継続していく必要があると考えている。

【三藤委員】

基本目標4の基本施策(1)子育て環境の充実に努めますについて、自分の住んでいる地域は3世代同居が多く、男性の子育てへの参加意識が低いように感じる。見附市内の地域間でも差があるように感じるが、出生数の目標については前期計画では1回も達成が出来なかったが、目標の達成に向けて、見附市内の意識を平準化していくことが必要ではないか。

【事務局】

子育て環境の充実については、前回の会議でもご意見が出ていたと思うが、行政の力だけでは難しく、 企業・家庭・地域など様々な方が協力して取り組んでいく必要があると考えている。その結果として、見 附市として、高いレベルで平準化できるように取り組んでいければと考えている。

【渡邉会長】

実際、子育て世代の男性として意見を頂きたい。

【橋本委員】

地域のコミュニティ等で親子が参加できる場があり、そのような場に父親も参加することで、男性が 子育てに参画しやすくなるのではないか。

【三藤委員】

基本目標4の基本施策(5)の③市民一人1スポーツの実現に向けた取り組みを推進しますについて、 自分はスポーツ協会で子供向けの陸上教室に携わっているが、幅広くスポーツに親しんでもらうために も、より細かな実行計画を策定する必要があるのではないか。

【渡邉会長】

要望として、事務局は議事録に残してください。 その他、意見があれば提案をお願いしたい。

≪なし≫

【渡邉会長】

それでは、「第5次見附市総合計画後期基本計画」の施策体系については原案の通りでよろしいか。

≪異議なし≫

(2) その他

【事務局】

次回の会議は1月開催予定。後日、正式な案内をお送りする。

以上